

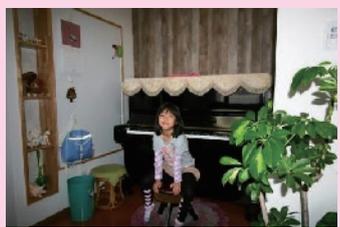
坂井市丸岡町 川端様

川端様は、平成18年11月に倉庫、車庫の改修及び親世帯の増改築を、続けて平成19年3月に子世帯の増築も共に『チャコの家』で工事させて頂きました。そして今回「やっば、暖かい『チャコの家』がいいわ〜」という事で、親世帯、子世帯をつなぐ、和室を中心とした2階建ての増改築工事が昨年11月に完成し、これで住宅部分は全て『チャコの家』になりました。川端様は『チャコの家』での生活はもうベテランなので、夏の暑い時期でのエアコンや冬の寒い時期での蓄熱暖房器も太陽光発電を利用しながら上手に使われているのでとても省エネで、一年中快適に過ごされています。

今回の工事で、お孫さんのピアノスペースも出来、元気に親世帯、子世帯の行き来が出来るようになり、寒かった和室も暖かく、家族が集まるようになりました。南側には庭に面して大きな土縁を設けたので、大好きなバーベキューの回数が増えるんじゃないかな〜？また、玄関ホールには以前からあった大きな時計を壁に埋め込むことでスッキリとし、満足して頂けました。この時計がゆっくり時を刻みながらご家族を見守っているようです。



白木で統一された二間続きの和室は、とても上品です。



大好きなピアノも外に音が漏れないので、思いっきり弾けるようになった桜希ちゃん。



縁側も年中快適で、木材利用ポイントで購入したとてもお洒落な椅子が置かれています。



縁側から外に出るとゆったりと大きな土縁が雨や強い日差しを遮ってくれます。



玄関ホールの壁時計



昨年春に完成した荒木様宅は、小高い丘にどっしりと構えた和風モダンの外観で、2月に構造内覧会、4月には完成内覧会をさせて頂きました。

荒木様は、三世代の6人家族で、成人されている息子さん達がいつご結婚し、同居されても大丈夫なように部屋数も収納も広さも十分です。

玄関前には、亡きお父様が趣味で集められていた石を使って花壇を作りました。以前から上手にお花を育てていらっしやったので、季節ごと綺麗な花で埋め尽くされることでしょうか。玄関を開けると格子状の大きな扉があり、さりげなく視界を遮り、奥に広がるプライベートな空間を隠してくれます。そして動線に無駄がないのも魅力の一つです。キッチン、ユーティリティ、脱衣室、浴室、家事室がスムーズに行き来でき、家事室とユーティリティにはそれぞれ洗濯物が干せるようになっています。『チャコの家』なので、天気が悪い時でもすぐに乾くので安心です。またリビングで着替える事が多いというライフスタイルに合わせウォークインクローゼットをリビングのすぐ隣に設置したので、洗濯物を1ヶ所に片づけられるので楽チンとご満悦の奥様。

「今年の夏は涼しく過ごせ冬も暖かくお正月を迎えることができました！」と旦那様。『チャコの家』はすでに春の穏やかな暖かさを荒木様ご家族に届けているのですね。



春には大きく育ったお花がお家を彩りよく飾ります。



とても重宝しているクローゼット

坂井市丸岡町 荒木様



ゆったりとした玄関ホールは温かくお客様を迎えてくれます。



リビングには小上がりの畳コーナーがあり、寝転んだり、腰かけたりできます。